

好評連載 株式評論家・山本伸一の

新時代ビジネス発掘隊

ニューフレアテクノロジー(6256) 利益倍増を目指す好業績割安株



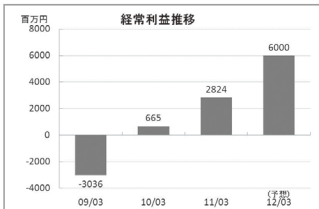
山本伸一(やまもと・しんいち)
株式会社グロースアドバイザーズ社長。1987年 中央大学法学部卒。日興証券に入社。その後、サブプライムローン問題に端を発した世界同時株安にこそ、投資妙味ある銘柄が再興する好機とらえてグロースアドバイザーズを設立。

【事業概要】

東芝(6502)系列の半導体製造装置メーカー、電子ビームマスク描画装置に強みを持つ。東芝機械(6104)より分社化した経緯から、上位大株主には東芝グループのほか、凸版印刷(7911)、大日本印刷(7912)、NEC(6701)ら名立たる上場企業が名を連ね、ジャスダック所属ながら高い信用力を備える。

【業績等】

半導体市況改善を受けて、前3月期業績は、売上高307億円(前々期比51.8%増)、経常利益28億円(同約4倍)を記録。続く今期は売上高280億円(前期比8.9%減)の減収観測ながら、経常利益60億円(同約2倍)の利益倍増を予想している。採算の大幅改善でEPSは29,166.67円(前期13,140.45円)に上昇する見通

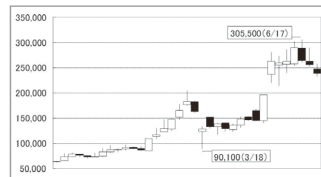


しで、PER8倍前後の時価水準は評価余地がある。

【株価と将来性】

株価は半導体市況の改善が顕著となった昨年後半から上昇トレンド

に転換。今年2月には2007年来の高値水準を奪回してきた。震災発生直後には調整も見られたが、今期予想が明らかとなった5月からストップ高を交えて再評価が急速に進んでいる。



弊社情報分析部では、会員情報として今年1月から提供を開始。5月に追撃買い推奨を行い、2度の急騰機会を捉えている。初紹介当時90,000円台の株価は3倍高水準に達した。同社株ほか、他の成長企業、資産運用に関する問い合わせをお待ちしています。

■株式会社グロースアドバイザーズ

関東財務局(金商)第2117号 東京都新宿区新宿2-5-10
03-3226-7033 <http://www.kabutomato.jp>

この「新時代ビジネス発掘隊」は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資等の勧誘または推奨を目的としたものではありません。内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。最終的な投資判断はご自身の責任でお願いします。